



社会福祉法人のぞみの会  
大塚保育園  
大塚子どもふれあい館  
園長 石坂 芳  
令和6年2月1日発行 No.480

新年早々能登半島では、地震による家屋の倒壊、火災、道路の寸断、断水等大きな被害を及ぼした災害に心が痛みます。

さて、寒さが続いています、寒さに負けず園児たちは園庭で元気に走り回っています。

特に寒い日には花壇に霜柱が1日中解けない日もあります。

先日は園児が、手のひらに白いかけらを見せにきました。

「どうしたの?」と聞くと、「氷を作ったの」。よく見ると氷のかけらでした。

今の時期、公園を散歩していると、椿、山茶花、もうすぐ梅の花も咲きます。

四季を通じて様々な自然現象があります。草花のような自然を楽しませるようなこともあれば、自然災害もあり、災害を想定した心構えを常にもっていなければならないことを痛感した1年の始まりでした。

園長

## 行事予定

1日(木) リトミック〔ひかり/にじ〕	15日(木) リトミック〔そら/ひかり〕	22日(木) そら懇談会 新入園児面接
2日(金) 節分	16日(金) 誕生会	26日(月) 新入園児面接
6日(火) うたのじかん	20日(火) にじ懇談会 新入園児面接	28日(水) ほし懇談会 ひよこ・りす懇談会
7日(水) 体操のじかん〔そら〕	21日(水) 体操のじかん〔にじ〕	29日(木) ゆめ懇談会
8日(木) リトミック〔にじ/そら〕	ひかり懇談会 新入園児面接	
13日(火) うたのじかん		
14日(水) 乳児健診 体操のじかん〔ひかり〕		

### こんな記事。。。1月号の続き

《お子さんに言ってはいけない言葉！お子さんのやる気は親の言葉がけ次第!!》を見つけましたので紹介します。

#### ※「失敗しないようにね」は、ただのプレッシャー

「失敗しないようにね。」大人にとっては、「気をつけなさいよ。」という注意を促す言葉のつもりかもしれませんが、お子さんにとっては失敗したら怒られる！というプレッシャーになる言葉です。人は失敗して成長してゆくものです。失敗を恐れる様になると、自信がないので臆病な性格になってしまい、なかなか決断ができない性格になってしまう事もあります。小さいうちの失敗は、大事になる事は少ないです。あまり神経質にならずに、何も言わず見守るようにしましょう。もしも失敗してしまったら、「こうしたら良かったかも。次回は気をつけようね」と次につなげてあげましょう。

#### ※「大人になればわかるから！」は、学びたい気持ちをつぶす言葉

お子さんに、「なんで?」「どうして?」と聞かれると「まだ分かんないね。難しいから」「大人になればわかるよ」と、一言で片づけてしまう事があります。お子さんが様々な事に興味や好奇心を持つことは、知りたいし、学びたいという気持ちです。「どうして?」という言葉は、世界を広げる大切な言葉です。お子さんの疑問には、できるだけ臨機応変に答えてあげたいですね。

#### ※お子さんのやる事を否定しないで！「ダメ」をいきなり言わないゆとり

誰でも頭ごなしに「ダメ」と言われてしまえば、反発したくなりやる気なくなってしまう。「おやつ食べたいな・・・」「ダメ。お片付けをしてから!」と言われてしまうと、なんだかお子さんもがっかりです。いつもいつも声をかけるたびに「ダメ。」という言葉から返事が始まれば、お子さんも聞く気がなくなってしまいます。「はい。」「わかりました。」と、お子さんが言いたい事を受け入れてあげましょう。それから大人の意見を伝える様にしましょう。お子さんもすんなりと「わかった。」と素直な気持ちで大人の意見を聞いてくれるようになるでしょう。否定から始まらない。これも大切なことです!

#### ※いつの間にか、子供が感情表現を失くしてしまう言葉

何気ない言葉の繰り返しで、お子さんが感情表現をしなくなってしまう事もあります。大人の前で素直に泣いたり、意見を言える事はとても良い事です。お子さんは、時に一旦泣き出すと必要以上に泣いてしまう事があります。最初は、やさしい言葉をかけていても、泣き止まないお子さんにだんだんとイライラしてしまう事もあります。思わず「もううるさい!泣かないで」と怒ってしまう事も。時には、男の子がこんなに泣くのは将来良くないと「男の子でしょ!」と言ってしまう事もあるかもしれません。お子さんが、大人の前で必要以上に泣く時は、親の気を引いている場合もあります。ただ、大人に構ってもらいたい。口で伝えられないけど、分かってもらいたい。そんな思いを素直にぶつけているかもしれせん。言葉で自分の気持ちを上手に表現する事ができないことを、理解してあげましょう。感情を発散できないと、体に不調をきたす事もあります。言いたい事を表現する事もお子さんの成長にはとても大切なのです。

#### ※「お兄ちゃん、お姉ちゃんでしょ!」は、役割を押し付ける言葉

きょうだいがいる家では、喧嘩が絶えない事もあります。喧嘩を始めると、どうしても目をつけられがちなのが、上のお子さん。上のお子さんが少し、我慢してくれば喧嘩にまでならないのに。もう少し下のお子さんの優しくしてくれば助かるのに・・・と思わず「おにいちゃん・おねえちゃんでしょ!」と言ってしまいたくなる時も。「年上だから我慢しなくてはならない」というのは、お子さんにしてみたらとても理不尽な事だからです。役割を押し付けられようと、自分の気持ちを表現する前に「年上だから、我慢しなくては」という思いで育つこととなります。そして気が付けば、お兄ちゃんやお姉ちゃんとしての行動が正しいとされ、自分らしく生きられなくなってしまいます。どのお子さん達も「お兄ちゃんやお姉ちゃん」である前に「お子さんである」という思いを忘れないようにしましょう。お兄ちゃんやお姉ちゃんにも言いたい事が色々あるのです。我慢もしているのです。「役割を押し付けるのではなく、自ら小さい子に対して優しくしてあげたい。という気持ちを芽生えさせる言葉をかけられると良いですね。

#### ※お子さんを不安にさせる大人が言ってしまうがちな言葉

お子さんに自分で考えさせたり、やる気を出させる為に、あえてキツイ言葉を使う事もあります。ところが、キツイ言葉が、お子さんを不安にさせるだけで、効果が無い事もあります。不安になるとお子さんは、大人の顔色ばかりを窺うようになります。

来月号に続きます。お楽しみに・・・

## 2月クラスコラム

### ほしぐみ

### りすぐみ

かわいい料理人が腕を振ります!!  
もうすぐできるよ~

電車ごっこ♡  
ガタンゴトン♪

こんなお仕事が  
できるようになりました!!

ハサミで上手に紙を  
切っています!



みかんを絞って  
美味しく飲んでいます!



バナナを切って  
パクパク食べています!



砂場の縁石には子どもたちにとっては  
たくさん魅力があるんです!!!  
安全地帯との境界線だけではありません  
見立てあそびが少しずつふえてきたりすぐみ☆  
お友だちとの関わりもたくさん出てきました♪

### 幼児クラス

~幼児クラスのかわいいひとこと~

\*「あ、流れ星ひこうきだよー」  
見ると、飛行機雲が。かわいらしい表現でした。

\*「今ね、氷のじけんしてきたよ」  
実験の言い間違いでしたがかわいくてほっこり。

\*「僕がいすを全部拭くから任せて!!」  
おやつの後片づけを手伝ってくれていた年中さんの頼もしい一言でした。

### 【2歳児・幼児】

日々のお子さんの様子の配信について  
2月より出席している園児のみの  
配信にします。

ご理解をお願いいたします。

卒園式は  
3月16日(土)です。

### 《実習生を受け入れます》

本園2名 (1/29~2/10まで)  
(2/5~2/19まで)  
分園1名 (2/19~3/4まで)  
よろしく願い致します。